

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2017年4月20日木曜日 21:50
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年4月20日発行
添付ファイル: 諸戸徳成邸.jpg

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年4月20日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
http://csih.sakura.ne.jp/syoseki/syoseki_hanpuitirann2016.3.pdf

【CONTENTS】

- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】 諸戸家第三の庭園と建物「諸戸徳成邸」の特別公開のご案内【New】
- 【3】 書籍紹介 『ラオス南部地域の社会と産業そして人』 / 天野武弘【New】

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 産業考古学会第41回総会 2017/05/20(土)～21(日) やしお生涯楽習館(草加駅東)
- 中部産業遺産研究会第24回総会/第146回定例研究会 2017/05/28(日) 13:30～
名古屋市市政資料館 第3集会室(地下鉄「市役所駅」東へ500m)
記念講演「鉄道と産業遺産」(仮) 藤井 建
- 第147回研究会 2017/07/23(日) 予定 13:00～14:15 トヨタ産業技術記念館 ホールA
- 第3回さんぎ大学 2017/07/23(日) 同上 14:30～16:50 同上
- 第148回例会/見学会 2017/09/24(日) 13:00～ 未定
- 産業考古学会2017年度全国大会 2017/10/27～29
プレ見学会 2017年10月27日(金) 午後(見学先等未定)
全国大会 2017年10月28日(土) トヨタ産業技術記念館
見学会 2017年10月29日(日) 終日(見学先等未定)
- 豊田佐吉生誕150周年記念行事 2017/11/12(日) トヨタ産業技術記念館
- 第149回例会/パネル展講演会 2017/12/03(日) 13:00～17:00 名古屋市都市センター予定

【2】 諸戸家第三の庭園と建物「諸戸徳成邸」の特別公開のご案内【New】

桑名市よりお知らせをいただきましたので配信致します。

諸戸氏庭園・六華苑に次ぐ、諸戸家第三の庭園と建物「諸戸徳成邸」の特別公開を開催します。

諸戸徳成邸は、山林王と呼ばれた二代諸戸清六の別邸として、大正末から昭和初期にか

けて桑名の西方の丘陵地に造られた邸宅です。
邸宅内には、山荘風庭園・茶庭と建造物往時の姿をとどめています。
今回の春の公開が最後となります。
この公開では 今まで未公開であった大蔵（入口）、床下通路、洗濯場、防空壕、北蔵などを一挙公開します。
また、新緑の庭園もご覧いただけます。
また、桑名市内には、初代諸戸清六の邸宅「諸戸氏庭園」（有料）や二代諸戸清六の本邸「六華苑」（有料）が保存されていますので、合わせて見ていただく最後の機会となります。

○見どころ

今までに未公開であった大蔵、床下通路、洗濯場、防空壕、北蔵などを公開
（墓地廻りや危険箇所を除いて、ゆっくりと自由に見学いただく予定です。）

○注意事項

今回見学域には、埃っぽく環境が悪い区域や、狭い通路など不十分な点が
ございますので、見学者各自の自己責任での見学をお願いする予定です。

○主催 諸戸徳成邸を考える会

○場所 三重県桑名市東方 1524 番地 諸戸徳成邸

○日時 平成 29 年 4 月 29 日（土） 30 日（日）
公開時間帯：10：00-12：00 13：00-15：00

○見学 無料・申し込み不要

○駐車場 諸戸徳成邸には駐車場がございませんのでご了承ください。
【駐車場は桑名市役所 立体駐車場（有料）をお使いください。現地まで徒歩 10 分】
* 近鉄・JR 桑名駅西口から現地までは徒歩で約 10 分です。

問合せ先：主催：諸戸徳成邸 の保存・活用を考える会
お問い合わせ先： 蒔 田 英 彦
電話 090-2132-2525
Email:h-makita@nifty.com

【3】書籍紹介 『ラオス南部地域の社会と産業そして人』／天野武弘【New】

愛知大学の 4 人共著『ラオス南部地域の社会と産業そして人』を 3 月末に発行しました。
3 年間のガラ紡に関わってのプロジェクト研究のまとめです。
（A5 版、181 頁、愛知大学中部地方産業研究所発行）
印刷部数が少なく、また市販してないため、必要な方には「宅ふぁいる便」にて PDF 版
をお送りできますので、次のアドレスまでメールにてお申し出ください。
amano-ta07@pro.odn.ne.jp

目次は次の通りです。

- 第 I 部 ラオス、国と社会
- 第 II 部 ラオス南部地域の社会と産業、人と生活
 - 1. 村落調査
 - 2. 鍛冶屋村（天野執筆）
 - 3. クレペリン検査によるラオス人の知的能力と性格
- 第 III 部 ラオス南部地域へのガラ紡技術移転と VHA 工場（天野執筆）
- 第 IV 部 工場従業員からみたラオス南部地域
- 付録 GPS による地図作成
- コラム（17 編）…うち 8 編天野執筆

【広報幹事追記】

ラオスにおいてガラ紡を展開するという事で、天野武弘先生ほか、愛知大学中部地方産業研究所の皆様のご活動報告です。

ラオスとはどういう国なのか、ラオスの国民性は？などなど、分からないことだらけのラオスについて理解することの一助になります。

また、日本では産業遺産と考えられているものも、発展途上国では大いに活用できる技術であることが改めて分かります。つまり、産業遺産と言われるものについて、実は私たちが考えている以上の価値がある可能性が見えてきます。また、最先端のものが良いとは限らないということの示唆も得られる内容と思います。

貴重な報告書ですので、ぜひ、皆様もご覧頂ければと思います。

--



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

E-mail : hidekih@wine.plala.or.jp

Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。

